

農地保全事業
曽我別所地区、曽我谷津地区



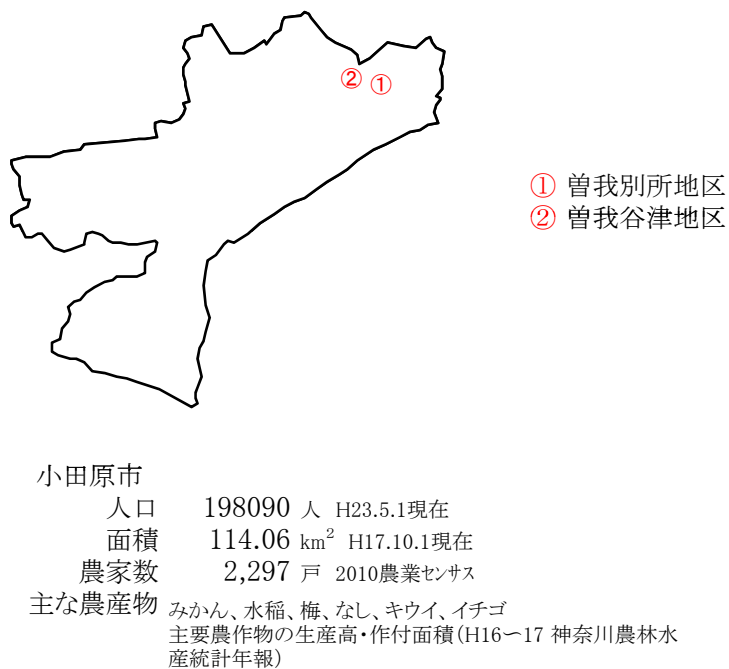
梅の郷を支える排水路たち



神奈川県 全図



小田原市 全図



下曽我地区における農地・農業用施設の持つ多面的な機能
 土壌流出防止 食料生産



雨水を流下させる水路兼用農道



樹園地では、みかんや梅を栽培

食料生産・流通



J A成田選果場に出荷された温州みかん



名産の十郎うめの集荷

憩いの場の提供



梅の郷では、毎年2月にうめ祭りを開催



うめの加工品

農村景観



初夏の足柄平野



冬の梅の郷

1 事業経緯

現在事業を実施している曽我別所地区及び曽我谷津地区は、小田原市東部の丘陵地帯に位置し、南は相模湾、西は足柄平野が広がっています。

急峻な樹園地では、みかん、キウイフルーツ及びウメなどが栽培されており、大小様々な排水路が網の目のように配置されています。

その排水路は、樹園地の保全のみならず農家の方が日々行う肥培管理のための通作道としても役立っています。

しかし、通作道はみかんを運搬するトラックの近代化に伴い、すれ違いができなく、農家の高齢化や後継者難の昨今、みかんの生産効率の向上を図ることが求められるようになりました。

さらに、排水路は昭和30年代に築造されたため、劣化や排水路の閉塞が著しい状況にあります。

そこで、その通作道や排水路を更新するため、土地改良法に基づく認可を得たのち、この事業を開始しました。

曽我谷津地区は、平成9年度に、曽我別所地区は平成11年度に採択されています。

2 地区紹介

曽我谷津地区

(1) 受益面積 28.8ha 受益戸数 102戸

(2) 事業内容

- ・事業内容：承水路 L=2,665m
集水路 L=843m
水路兼用農道 L=2,910m (幅員4m)
関連排水路 L=40m
- ・事業費：1,290百万円(採択事業費、事務費抜き)
- ・事業期間：平成9年度～平成24年度
※農山漁村地域整備計画：平成22年度～平成26年度

曽我別所地区

(1) 受益面積 65ha 受益戸数 198戸

(2) 事業内容

- ・事業内容：承水路 L=1,900m
集水路 L=230m
水路兼用農道 L=3,100m (幅員3m)
関連排水路 L=85m
- ・事業費：700百万円(採択事業費、事務費抜き)
- ・事業期間：平成11年度～平成24年度
※農山漁村地域整備計画：平成22年度～平成26年度